

No. 518

建設業

建設産業の今を伝え
未来を考える

しんぶん

5

May. 2020

写真家

PHOTOGRAPHER

山崎エリナ × 建設業



人々の暮らしを創っています

- 1 選択可能なのは当受付センターのみ
経験豊富な講師陣による**対面講習**
OR わかりやすい**映像講習**
- 2 ご自宅・職場のお近くで受講できます
講習会場：全国270都市 開催数：1000回
- 3 信頼の講習内容
100万人の受講実績

講習受付センター

TEL.03-5408-1889
FAX.03-5408-1882
URL. <http://www.fcip-ko.jp/>



※QRコードからのアクセスは一部できない場合があります。

監理技術者講習

国土交通大臣登録講習実施機関

一般財団法人 **建設業振興基金**
東京都港区虎ノ門4丁目2番12号 虎ノ門4丁目MTビル2号館(登録番号2)

実施協力

株式会社 **建設産業振興センター**

CONTENTS

特集

写真家 山崎エリナ × 建設業

02

今注目の写真家の目に映る「建設業」とは

FOCUS

工業高校紹介

岡山県立笠岡工業高等学校

08

■インタビュー：山本 茂樹 先生

PRESCRIPTION

日本経済の動向

10

■新資格による外国人材受け入れ動向

建設経済の動向

11

■2020年は土木の資格取得の好機

新型コロナウイルス感染症に
かかる雇用調整助成金の
特例措置について

12

連載 かわいい土木【第29回】

14

■五輪橋
／東京都渋谷区

しんこうTODAY

16

いつでもチェック!!

建設業
しんこうWeb建設産業の今を伝え
未来を考える『建設業しんこう』は
Webでも
ご覧いただけます。

しんこうWeb

検索

<https://www.shinko-web.jp/>メルマガ登録は
コチラから!

山崎エリナ × 建設

「建設業を撮る」撮影現場に密着



建設現場を全体から細部まで見つけ、ベストな視点を探求する山崎さん。「写真には、写真家自身の熱意や想いも写し出される」と語る。

PROFILE 写真家 山崎エリナ プロフィール

兵庫県神戸市出身。1995年渡仏し、パリを拠点に3年間の写真活動に専念。40カ国以上を旅して撮影を続け、エッセイを執筆する。帰国後、国内外で写真展を多数開催し、雑誌・雑誌連載・広告・映像などで活躍。海外での評価も高く、ポーランドの美術館にて作品収蔵。第72回アカデミー賞にて名誉賞を受賞した映画監督アンジェイ・ワイダ氏からもその作品を高く評価された。

ダイオウイカで話題となったNHKスペシャル『世界初撮影! 深海の超巨大イカ』では、スチールカメラマンとして同行し深海を撮影。2018・2019年には「インフラメンテナンス写真展」を福島、仙台、東京ビッグサイト等にて開催。橋梁やトンネル、道路のメンテナンス現場を撮影した写真集『インフラメンテナンス～日本列島365日、道路はこうして守られている』出版などの取り組みはインフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞したほか、八重洲ブックセンター本店にて週間ベストセラー総合1位になるなど話題を集めている。



山崎エリナ写真展
ブラジル大使館

海外写真展

2007年 ポーランド クラコフ美術館 Manggha
2007年 ポーランド ワルシャワ 在ポーランド大使館
2007年 モナコ公国 モナコホテルギャラリー
2008年 ザルツブルグミラベル宮殿
2011年 フランス パリ ためなが画廊
ブラジル バレン・ギャラリー
2019年 ルーブル美術館 写真展示
2021年 パリ日本文化会館

ほか各国にて開催予定

Photo book 写真集

2002年 「iceland blue アイスランドブルー」(学研)
2003年 「Saudade サウダージ」(グッドブックス)
2006年 「ただいま おかえり」(小学館)
2007年 「千の風 神戸から ～天国のあの人へ～」(学研)
2009年 「アンブラスセ ～恋人たちのパリ～」(ポプラ社)
2018年 「三峯神社」(グッドブックス)
2019年 「インフラメンテナンス ～日本列島365日、道路はこうして守られている～」(グッドブックス)
ほか、「シネマ食堂」「セカイのきんぴら」写真書籍 など

国内写真展

1998年 東京写真美術館 出展	2007年 阪神百貨店 梅田
1998年 神戸ファッション美術館ギャラリー	2008年 ブランタン銀座
1999年 東京渋谷ギャラリー・ルデコ	2011年 札幌大丸
2000年 富士フォトギャラリー	2012年 ホテル日航大阪
2002年 アイスランド大使館(東京)	2014年 松坂屋名古屋店 美術画廊
2003年 芝パークホテル(東京)	2018年 福島県福島市 ふくしんギャラリー
2004年 ペンタックスフォーラム	2019年 鳥取大学 など

業

今注目の写真家の 目に映る「建設業」とは

建設業というジャンルにフォーカスし、そこで働く人々の姿を撮影し続ける山崎エリナさん。インフラメンテナンス工事の現場に密着した写真展も人気を博すなど、今注目を集める写真家のひとりだ。そんな山崎さんの目に、建設業はどのように映っているのか。新たな現場を写した作品とともに、その魅力や想いを伺った。

建設業を魅力ある一枚に写し出す山崎さんの撮影現場に同行！



対象を間近にとらえ、撮影開始。「作業の手や現場の流れを止めない」ことがモットー。



熱心に作業する様子や重機の迫力を損なうことなく、現場の雰囲気そのままに撮影していく。



作業中はもちろん、作業の合間も貴重なシャッターチャンス。現場からは片ときも目が離せない。



ひたむきに作業をする現場の方の表情は、山崎さんにとって魅力的な被写体のひとつ。

まるでドキュメンタリー映画のような心に感じ入る風景を撮ることから「心象写真家」とも称される山崎エリナさん。

どのような現場においても「ときめくような一瞬をいかに探し、いかに切り取るか」を模索し、心に残る瞬間を写し出している。

次ページは写真家・山崎エリナさんと
本財団の理事長・佐々木基との対談を掲載



水路トンネル・写真集「インフラメンテナンス」より



NHK深海番組・ダイオウイカ深海撮影より



写真集「ただいま おかえり」より



写真集「saudade」より 音楽家 坂本龍一氏からも評価された作品



1



2



3



4

写真集を通して――

写真家／山崎エリナ 氏……(以下、**山崎**)

建設業振興基金 理事長／佐々木 基……(以下、**佐々木**)

写真集『トンネル誕生』より4点転載

ひたむきに取り組む表情や ふと見せる笑顔から伝わる魅力

佐々木 以前出版された山崎さんの写真集(『ただいま おかえり』)を拝見しました。風景はもちろん、被写体の表情がとても素敵ですね。

山崎 作り込んでいない自然な表情だからだと思います。挨拶をしたとき、ふいに笑顔に向けて挨拶を返してくれた瞬間の写真などです。

佐々木 最近撮られている建設業の現場や職人の方の写真を見ても、雰囲気や表情にすごく惹かれるものがあります。

山崎 「こっちを向いて笑って」など、こちらから指示を出して撮った写真は一枚もないんです。ひたむきに作業に取り組むシーンだったり、フッと顔を上げて笑顔を見せる瞬間などを撮らせてもらっています。

佐々木 だから全く不自然さがありませんね。こんなに臨場感のある写真を撮れるものなんだな、と感銘を受けました。

山崎 現場でコミュニケーションをとるたび被写体の方との心の距離も縮まっていくので、懐に飛び込みやすくなります。最近撮影したトンネルの工事現場なども、以前は女性が入りづらい習慣があると伺っていたんですが、皆さん快く撮らせてくれました。

「こんな仕事に就きたい」と 思わせる心を惹きつける姿

佐々木 こちら(写真回)がトンネルの工事現場ですね。

山崎 はい。工事の前の安全祈願祭から立ち会わせてもらい、トン

ネルの工事現場というのは本当に神聖な場所なんだなと感じました。土ぼこりが立ち込める中、掘削するたびに石の質などをチェックしながら進めていく、丁寧できめ細かな作業が印象に残っています。

佐々木 こうした場面は一般の方の目に触れることがないですよね。

山崎 じつはこの写真を見て「こんなカッコいい仕事に就きたい」と求人に応募してきた方たちがいたんです。私自身も「カッコいい!」と思いながら撮っていたので、その思いが若い方にも伝わって嬉しかったです。

佐々木 それはすごい! こうした姿を写した一枚に、言葉だけでは伝えきれない、人を惹きつける強い力があると感じます。こちら(写真回)も同じトンネル工事の現場ですね。

山崎 はい。トンネルが貫通して、完成を迎える瞬間の現場監督の横顔です。まだ監督としては若い方だったんですが、工事を進めていく中でどんどん顔つきもたくましくなっていましたね。完成を迎えた際にどんな想いかを伺うと、「やっぱり、うれしいですね…」と、言葉にならない思いを吐露されていて。目を潤ませた表情に、この現場への想いを感じました。

佐々木 その場の感情がそのまま伝わってくるようでとても好きな一枚です。こちら(写真回)は逆にマスクやヘルメットで表情が見えない分、目の前の仕事に取り組むひたむきな様子を強く感じます。

山崎 季節は冬でしたが、打設時の熱で猛暑のような暑さだったのを覚えています。まっすぐに立ってられないような狭い環境の中で、一心にコンクリートを流し込む作業の迫力に魅了されました。私も体をもぐりこませて、汗だくになりながら撮影しましたね。



5



6



7



8

写真集『Civil Engineers 土木の肖像』より4点転載

佐々木 ものすごく集中されている現場の雰囲気伝わってきますね。こちら(写真回)は作業をしている方を離れた場所から撮っていますが、それがとてもいい雰囲気を出しているように思います。

山崎 トンネルの完成後に壁面を丁寧に確認されている様子が、とても幻想的に映って。たとえ表情でなくとも、一生懸命な姿を写すことで、熱量や想いが伝わるんじゃないかと思っています。

幻想的な光景、懸命な仕事風景、 人間味あふれる瞬間まで

佐々木 こちら(写真回)は一転して、モノクロの写真ですね。

山崎 写真家として、より「人間」に焦点を当てた作品にしたいと思って、色に引っ張られないようあえてモノクロで表現しました。これは新潟の現場で、海沿いの線路の石を整える作業風景です。海からの風や雪が吹き付け、たくましく作業されていました。ちょうど雪がやんで作業を始められた瞬間を撮ったものなのですが、シャッターを押したとき、ふと絵画の『落穂拾い』のような幻想的な魅力を感じた一枚です。

佐々木 本当に『落穂拾い』を思わせる、なんとも心を惹きつけられる写真です。モノクロになることで、より印象を深めている気がします。「人」を見せたいという山崎さんの狙いがうまく出ているということですね。

山崎 こちら(写真回)は反対に、40℃を超える猛暑の中での作業でした。がけ崩れがあった場所を補強しているシーンなのですが、仕

事に挑む勢いが「かっこいい!」と思って。たとえばこどもたちの目から見ても、この雄々しい表情や気迫のこもった様子は魅力的に映るのではないのでしょうか。

佐々木 しっかりと歯を食いしばって懸命に作業する空気が伝わってきます。こちら(写真回)はまた違った雰囲気一枚で、現場の女性を正面から撮っていますね。

山崎 20代の女性の現場監督で、一生懸命走り回って仕事をされていたのを覚えています。そんな姿を真正面で撮りたかったんです。この写真をパネルにして掲示したら、いろんな先輩から声をかけても





山 崎 最初に建設業という分野を撮影したとき、現場の方が「これが僕たちの日常なんだ」と仰ったことが強く印象に残っています。私にとっては初めてのことばかりで、本当に驚きの連続でしたが、こうした世界を日常にして暮らしを支えてくれている方がいるんだと思うと、感謝の想いがいっそう強くなりました。

仕事への姿勢や仕事への誇りが 観る方の心を震わせる

佐々木 建設業に限りませんが、ものづくりの現場で働こうという若い方が減っている中、どのようにしてこの業界に関心を持ってもらうか、魅力を感じてもらおうかという点が大きな課題になっています。先ほど仰ったような、トンネル工事の写真を見て若者が求人に来てくれたというお話を聞くと、写真一枚が伝える

大きな力を感じました。

山 崎 一人でもそういう若い方を増やしていきたいですね。以前にインフラ事業の建設現場を写した写真展を開催した際にも、「ぼくもこんなふうに、人を守る仕事につきたいです」と言ってくれた高校生もいて、本当に嬉しかったです。また来場された方が一様に仰ったのは「こうやって私たちの道路はつくられていて、支えられているんですね」という言葉でした。肩を震わせ、涙を流されている方もいて…。現場の方の仕事への姿勢や、仕事に対する誇りといったものが、写真を観る方にも伝わっているのかなと思います。



佐々木 それは素敵なエピソードですね。現場の臨場感をそのままに撮るからこそ、そうした空気感が伝わるのでしょう。私が子供だったころに比べて、街なかの建設現場などにも仮囲いなどが置かれるようになり、どんどん一般の方の目に触れづらくなっているように感じます。どういう仕事をしているのか、そこで働く人がどんな表情をしているのか、そうした世界が見えてくると建設業に関心を持ってくれる方もさらに増えてくれると思います。

建設業に近い人々にも 伝えていきたい現場の風景

山 崎 写真展には、地質調査の仕事に携わっていた経験を持つ方も訪れてくれたんですが、その方自身も写真を観て「建設現場ってこんな風に働いているんですね！」と驚かれていました。建設に近い業種の方でも現場で職人の方がどのように働いているかご存じなかったりするんだと、改めて実感しました。

佐々木 現場の仕事ぶりが伝わっていないのは、とてももったいない

らったと喜んでくれて。社内の方にも頑張る姿を発信できたのが嬉しかったです。女性の活躍という点にも注目して撮った一枚ですね。

佐々木 そうした姿を記録することは本人のモチベーションアップにもつながるし、周りにもいい刺激になりますね。こちら(写真回)はさらに現場の方の表情に寄った写真ですが、映画俳優かなと思うくらい素敵な笑顔ですね。

山 崎 ちょうど仕事の手を止めて、談笑する瞬間を撮影できた一枚です。それまではひたむきに黙々と作業されていたんですが、ふと日常に戻った一瞬をうまくとらえられました。真剣な表情から一時離れたときに垣間見える人間味あふれる瞬間というのか…。そうした魅力もまた、伝えていきたいポイントですね。

「これが僕たちの日常なんだ」

当たり前暮らしを支えてくれる建設業

佐々木 建設業の方と話す、「現場での仕事の様子が世間に知られてない」「建設業の仕事がどういうものかあまり伝わっていない」と、もどかしさを抱えている声を聞きます。

山 崎 それは本当に感じます。たとえば災害が起きたとき、自衛隊やボランティアの方などの活躍は取り上げられますが、その方たちを運ぶ車両や作業車が通る道を事前に整備したり、インフラを整えたりするのは、地元企業をはじめとした建設業の皆さんですね。そうした方々が復興を支えている存在だということを、もっと多くの方に知ってもらいたいです。

佐々木 写真や映像といった分野で、もっと建設業の方が頑張っている姿を事実として伝えていく必要があると感じています。



ことですよね。山崎さんのような方に建設の現場を写していただくのは、そうした意味でもありがたいです。今私たちが考えているのは、職人の皆さんがどの現場で、どんな役割を担って働いたのか、そうした記憶をきちんと残していこうということです。たとえば建物の銘板にスマートフォンをかざすと、その現場に関わった職人の名前が見えるようになればいいなと思っています。

山崎 それは面白そうですね！

佐々木 街なかの工事現場の仮囲いにも、たとえば現場で働く方々の写真などが貼ってあったりすると、職人の方の励みになるのではないかなと思います。

山崎 そうですね。それを見て地域の方から現場の方に「がんばっているね」「ありがとう」などの声がかけられたら、それは本当に素晴らしいことですよね。ぜひやってほしいです。



建設の現場って本当にかっこいい！ 人生の一瞬に寄り添い伝える喜び

佐々木 山崎さんのお話を伺っていると、そうしたアイデアもどんどん湧いてきます。今後はどういった被写体を撮ろうと考えていますか？

山崎 今は鉄鋼業の会社なども撮らせてもらっています。現場で働く方々の姿とともに、現場を作っている道具などにも着目し、視野を広げて写していきたいと思っています。

佐々木 写真家としても、今までにない新しいジャンルを切りひらくことになりそうですね。写真って、普段なにげなく見過ごしていることがらを「瞬間」として切り取る力があるように感じます。

山崎 やはり写真展などで感想をいただくと、そうした力を感じる

ことが多いですね。特に女性の方から“感動した”という声をいただくことが多いです。建設の現場ってこんなに素敵でかっこいいんだ！という素直な想いは、これからも言い続けて、伝えていきたいです。

佐々木 建設業はまさに女性の方にこそ知ってもらいたい世界だと思っています。女性に理解されない産業には未来がないと思っています。職人の方の人間的な魅力などを見てもらい、憧れてもらいたいです。

山崎 現場で頑張る方の姿は、本当に魅力的です。そうした一瞬をカメラで切り取ることで、皆さんそれぞれの人生の一瞬に寄り添えるということが、自身の大きな励みにもなっています。

佐々木 人生の一瞬に寄り添って、すごく素敵な言葉ですね。私たちも建設業の魅力をどう発信していくか、考え続けていきたいと思っています。



「今後も視野を広げてさまざまな現場を撮影したい」と語る山崎さん。本財団の佐々木理事長も「ふだん一般の方の目に触れることのない砂防工事の現場なども、ぜひ撮影してもらいたい」とエールを送る。

冊子の裏表紙に山崎さんの今後の刊行予定作品を掲載しています。▶

FOCUS

第63回

学校内や地域のお困りごとを教材に 課題を発見し、解決する ノウハウの習得を目指す

創立76年の岡山県立笠岡工業高等学校は、備西地域唯一の県立工業高校。国の天然記念物・カブトガニ繁殖地がある笠岡湾の近くに位置することもあり、「環境にやさしいものづくり」を重視しています。平成30年度からは、地域と連携した取り組みに重きを置いた教育課程へと再編。「地域のお役に立てる人財の育成」を目指した“課題解決型学習”について、環境土木科の山本茂樹先生に伺いました。

岡山県立笠岡工業高等学校
環境土木科

山本 茂樹 先生

社会で困ったときに役立つ 課題発見～解決の力を育成

改訂された学習指導要領から山本先生が読み取ったポイントは、「地域と協力し、自分で考える力」を養うこと。授業を通して、いかにその力を育てるか。山本先生は、技術的なことの習得もさることながら、「課題を発見して解決していくノウハウ」を伝えることを大切にしたいと考えている。その一環として、昨年初めて取り組んだのが、「笠工プロジェクトデザイン」という課題解決型学習。3年生を数班に分け、「笠工を良くするためにどうするか?」という大テーマのもと、生徒が自ら学校内にある問題を発見。解決する方法を考えるという授業だ。金沢工業大学で行われているプロジェクトデザインの授業を参考にしたもので、当初は「高校生にもできるかな?」と不安はあった。しかしそんな心配は、不要だった。

「生徒たちは予想以上に力を発揮してくれました。『校則を変えたい』『学校をきれいにしたい』など、生徒目線の課題をたくさん発見。環境に関する教科もある学科なので、住環境の分野から『笠工をきれいにしよう』とテーマを決定。学校内を歩いて汚れている場所を探してベスト3を決め、どのように解決したらよいかを考えました。この時、『PDCAサイクルのPがここ、Dはここ』と黒板に書きながら説明すると、

生徒からは『PDCAサイクルは、施工管理の授業でやった!』などと声上がるんですね。これまで学んだことが、身につけているなと感じました」

授業内では物理的な解決まで実施するのは難しい。そこで、ポスターセッションを学習のゴールに設定した。発表に用いるポスターを作成するため意見交換をしていると、どうしても発想に行きづまり、静かになる。「そんな時こそ、私の出番」という山本先生。

「やりたいことがあるけどお金がないと、煮詰まっているときがありました。『OBに寄付してもらおう

という考え方があるよ』などと解決策の糸口をアドバイスすると、そこからまた議論が広がります。『ほかにも方法はないかな』と、タブレット端末を使って自分たちで調べる動きもみられました」

このようなグループ学習で山本先生が大切にしているのは、「相手の意見を受け入れる、肯定すること」。生徒が「言って良かった」と思う環境をつくることで、意見が活発になる。

「現代の若者は、“ネット弁慶”な傾向があ



社会福祉法人 伸成会 富岡保育園にテーブルといすを納品した贈呈式。仕上げの作業を生徒と一緒に、ハンマーを使って一生懸命にタボを打ち込む園児

ります。しかし、こういった授業を積み重ねることで笠工の生徒たちは、面と向かって話をするコミュニケーション能力が非常に向上したなと感じています」

“地域のお困りごと”を 課題解決型学習で解消

また、指導目標である「地域に役立てる人財育成」を実現するために、平成29年度から課題研究の授業内で立ち上げたのが、バーチャル工房「笠工テクノ工房」だ。「笠工テクノ工房とは、地域の幼稚園や保育園、小中学校、特別支援学校、笠岡市などから『何かお困りごとはないですか?』と要望を募り、その依頼にお応えするものです。主にものづくりをして“納品”しますが、場合によっては笠岡湾の環境に関する依頼もあります。水質を清浄化する種子植物であり、指標生物でもあるアマモが、どれくらい生息しているか、ドローンを使って面積計測するなど行いました」

昨年度は、2つの保育園に園庭で使うテーブル&いすと、教室の仕切りにも使える収納棚を納品した。保育園から「教室の仕切りと収納棚がほしい」という要望を受け、生徒自ら依頼主との打ち合わせ、製作にかけられる時間的な余裕をも考慮。その結果、「仕切りと収納の2役を担う棚



園児が遊ぶときを想像しながら、天板は直線ではなく体がすっぽりはまるような曲線に。想定通り、大喜びの園児たち。「おままごとに使いたい!」と早速テーブルを囲み遊んでいた

にして、時間短縮しよう」と発想したのは、すべて生徒のアイデアだった。

「技術的なことはもちろん教えますが、それ以外はすべて生徒主導です。工程表も自分たちでつくっているの、『納期が迫っているけど、進捗が遅れて困っています』という相談も。具体的なフォローアップは大切なのでその様な時は手伝います」

一見放任にも見える山本先生の指導方針だが、生徒からは「自分たちでしっかりと考えてアイデアを実現できるのはうれしい」「役割分担をしながら作業を進めるのは、会社の研修に似ているのかなと思う」と好評だ。また、「喜びの共有や達成感を経験できた。将来、ものづくりの仕事に携わるときに、役に立つと思う」と、将来の担い手として頼もしい感想を述べる生徒もいる。

5年後10年後に役立つ “乗り越える力”

授業や実習、笠工プロジェクトデザインや笠工テクノ工房、すべての学習を通して、「何年後に、『やってよかったな』と思ってほしい」という山本先生。

「彼らがそれを実感するときは、きっと彼

らが困ったときです。働き始めて『しんどいな』ということがあっても、『あのときはこうやって乗り越えたしな』『先生にこんなノウハウを教えてもらったな』と思い出して、つらい時に乗り越えられる強さを、身につけて巣立ってくれたらと思います」

そして5年後、10年後、自分が若手を育成する立場になったときにこそ、笠工での学びを活かしてもらいたいと山本先生は優しく語る。

先生から
みんなへ
メッセージ

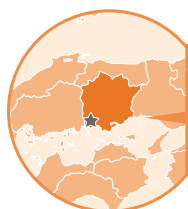
しんどい時は
顔を上げろ
声を出せ
足うごかせ
山本茂樹

ココ推し! 地元の名所



カプトガニ博物館

同校の地域貢献活動で、カプトガニ生息域の清掃活動を行っていることもあり、笠工生にとっては馴染みの場所。VYS (Voluntary, Youth, Social workerの略) 部では、館が行う小学生向けイベントにサポートとして参加することも。



岡山県立笠岡工業高等学校

〒714-0043 岡山県笠岡市横島808

WEB <http://www.kasako.okayama-c.ed.jp/>

「特定技能」資格導入から一年 新資格による外国人材受け入れ動向

みずほ総合研究所 チーフエコノミスト 長谷川 克之

2019年4月に新たな外国人在留資格である「特定技能」が導入されてから、間もなく一年が経過する。外国人材の受け入れ拡大に向けて創設された新資格だが、受け入れ実績は19年12月末時点で1,621人にとどまっている。20年3月末までの政府の受け入れ見込みは少なくとも3万人強とされており、大幅未達は必至である。今回は、特定技能資格による外国人材の受け入れについて考える。

「特定技能」による受け入れは進まず

特定技能制度は、一定の専門性・技能を有し、即戦力となる外国人材の受け入れを進めるために、一年前に創設されたものである。人手不足が懸念される介護、外食、建設などの分野において、5年間で最大で合計約34.5万人の受け入れが想定されている(図表)が、初年度の滑り出しはかなり低調となった。

特定技能には、図表の14業種で受け入れ可で、在留期間が最長5年の「特定技能1号」と、建設、造船・船用工業のみで受け入れ可で、期間に制限がない「特定技能2号」がある。特定技能1号の技能や日本語能力は、特定技能評価試験で確認されることになっているが、一定の「技能実習」資格を修了していれば試験が免除される。従って、特定技能1号資格を取得するためには、試験に合格するか、技能実習からの資格変更を行う必要がある。なお、技能実習は日本で培われた技能や技術を発展途上国の経済発展に役立て、国際協力を推進するための制度であり、本来は、労働力として外国人材を雇用するための資格ではない。

受け入れが進まない背景

特定技能資格による外国人材の受け入れが進んでいないことには二つの理由がある。

第一は、特定技能評価試験の合格者が少ないことである。合格者は2019年12月末時点で115人に過ぎない。合格者が少ないのは受験者が少なく、かつ合格率も低いためだ。

特定技能制度では、二国間の協力覚書が締結された国の外国人材のみを受け入れることができるとされている。この協力覚書の締結が遅れていることが、受験者が少ない背景にある。制度創設の19年4月より前に締結されたのはフィリピン、カンボジア、ネパール、ミャンマーの4か国に留まっている。その後、締結国は順次拡大しているが、中国との協定締結は遅れている。また、試験の合格率が総じて低水準に留まっている一因として、受験者の日本語能力の低さが指摘されており、外国人材が日本語能力を培う体制の整備が求められている。

第二の理由として、期待されていた技能実習から特定技能への移行が進んでいないことが挙げられる。その背景には、受け入れ企業に義務付けられているさまざまな条件の

厳しさがある。日本人並みの労働条件確保や社会保険への加入などが重荷になっているようだ。1年以内に特定技能外国人と同種の業務に従事する労働者を非自発的に離職させていないことなども求められている。

中長期的視点から受け入れ態勢の整備を

短期的には外国人材受け入れ拡大への逆風が強まることも考えられる。すなわち、日本経済の変調を受けて、企業の人手不足感の一部では緩和する兆しがある。また、新型コロナウイルスの感染拡大で、外国人材が日本での労働をちゅうちよししたり、また、日本企業が外国人材の採用をためらうこともあり得よう。

しかし、少子高齢化が進む中で、日本は中長期的には外国人材への依存度を高めていかざるを得ない。外国人材を単にコストの安い、あるいは一時的な労働力としてではなく、社会と共存する安定した労働力として受け入れていくことは、日本経済の、また日本企業の成長戦略として今後不可欠となってくる。特定技能資格による外国人材をいかに受け入れ、定着させるか。「外国人を選ぶ」のではなく、いかにして「外国人から選ばれる」のか。官民の知恵が問われていると言えよう。

図表 特定技能による5年間の外国人材受け入れ見込み

業種	5年間の外国人材受入数(最大)
介護業	6万人
外食業	5.3万人
建設業	4万人
ビルクリーニング業	3.7万人
農業	3.65万人
飲食品製造業	3.4万人
宿泊業	2.2万人
素形材産業	2.15万人
造船・船用工業	1.3万人
漁業	0.9万人
自動車整備業	0.7万人
産業機械製造業	0.525万人
電気・電子情報関連産業	0.47万人
航空業	0.22万人
合計	34.515万人

(資料)「特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針について」(2018年12月閣議決定)より、みずほ総合研究所作成

2020年は土木の資格取得の好機

日経コンストラクション編集長 浅野 祐一

建設の分野では、仕事に必要な資格が数多く存在する。なかでも土木系の主要資格では、2020年前後に試験制度の変更が相次いでいる。今年は、土木系の主要資格の取得を目指すうえで悪くないタイミングになっている。

建設業許可の取得時や工事現場における監理技術者に求められる1級土木施工管理技士、建設コンサルタント業務の受注に欠かせない技術士など、土木の仕事には資格取得が不可欠だ。技術士の資格については、建設コンサルタント業務だけでなく、建設会社の技術者が発注者との対話などで、信頼を勝ち取るためのアイテムとしても、重要な役割を持っている。

こうした資格の試験制度が、2020年前後に大きく変わった。例えば、技術士では19年度の問題から択一式の問題が全て廃止された。そして、筆記試験でも口頭試験でも技術士に求められるコンピテンシー（資質能力）を意識した出題が目立つようになった。

コンピテンシーとは、コミュニケーションや技術者倫理など日本技術士会が掲げる8つの項目を指す。実際の試験では、「関係者との調整方策を述べよ」「倫理や持続可能性の観点から述べよ」といった形で出題された。

選択科目の小問は全ての分野で同じ形式となっている。その結果、問題がやや抽象的になり、解答するには問題の意図を上手に読み解く必要が増した。

技術士試験建設部門の合格率は、19年度の二次試験で9.4%と低く、難関だ。それでも、試験制度は19年度に変わったばかり。20年度に大きな変更を重ねると受験者が混乱し、合格率が低迷する恐れがある。技術士は国家資格の試験であり、年度ごとに合格率が大きく変動するのは好ましくない。20年度も19年度と近い傾向で出題される可能性が高い。

1級土木は制度変更前の最後の試験 診断士試験はeラーニングを活用

建設会社の技術者の多くが取得を目指す1級土木施工管理技士も20年の取得を図りたい。建設業法の改正に伴う監理技術者の兼任要件に盛り込まれた技士補の創設に合わせて、21年度から試験制度が大きく変わる見通しだからだ。

ベテランの技術者の中には、自らの経験を基に、1級

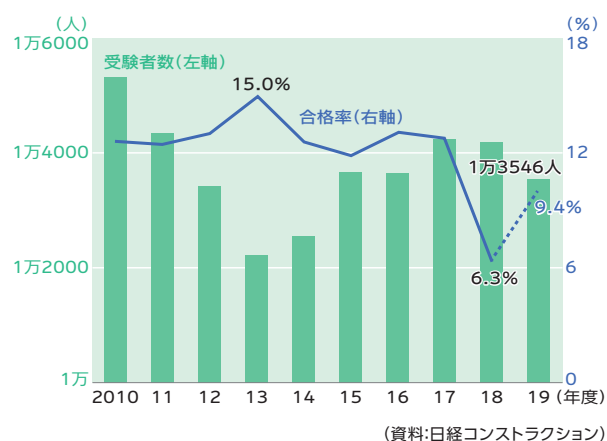
土木施工管理技士の資格取得はそれほど難しくないと考える人も少なくない。しかし、現在の1級土木施工管理技士の試験は決して易しくない。特に実地試験の記述問題にてこずる受験者は多くなっている。

21年度にどのような試験となるのかはまだ見通せない。過去問が充実し、これまでの傾向を踏襲しつつ、早い段階から試験に備えられる20年度の試験を目指すのが安全だろう。

維持・補修などの工事では、コンクリート診断士の資格を持つ技術者の配置が入札要件となる場合がある。そのコンクリート診断士の試験も19年度に大きく変わった。それまで出題されていた診断技術の動向や診断士の心構えなどを問うた問題Aが廃止されたのだ。19年度からは診断士としての実務能力を確認する問題に出題が絞られるようになった。

コンクリート診断士の資格では、これまで全国に会場を設けて実施していた診断士講習会を20年度からeラーニングに切り替えた。特定の場所に出向く必要がなくなる分、受験に向けたハードルが下がっている。

図表 技術士建設部門第二次試験の受験者数と合格率の推移



緊急対策

新型コロナウイルス感染症にかかる 雇用調整助成金の特例措置について

アスミル社会保険労務士事務所代表
特定社会保険労務士 櫻井 好美

雇用調整助成金は、経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持を図るための休業手当に要した費用を助成する制度です。ただし、今回は特例措置として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける全事業主に対して要件が緩和されています。

どんなときにもらえる？

新型コロナウイルス感染症によって、事業を縮小せざるをえず、それに伴って雇用を維持するために従業員を休業させた場合、会社は従業員に対して休業手当^(※)を支払うことが法律で定められており、その補助としてもらえる助成金です。

主な要件

1. 新型コロナウイルス感染症の影響によって売上等が減少している

売上高等が休業開始の計画書を提出する前月と昨年の同月を比較して5%以上減少していること

例 5月に計画書を提出する場合

2020年4月の売上と、2019年4月の売上と比較して5%以上減少している

2. 休業前に労使と休業協定を結び、その協定書に基づいて休業に入ること

3. 休業者に対して、休業手当を支払っていること

助成額

1 休業手当を実施した場合

休業を実施した場合に支払った
休業手当に相当する額^(※)

×

助成率

●助成率

	解雇を行わない	解雇を行う
中小企業	9/10	4/5
大企業	3/4	2/3

日額の上限は8,330円

※注意

従業員に支払った個々の休業手当へ助成率をかけるのではなく、会社ごとに決められた日額で計算をします。

日額は、前年度1年間における雇用保険料の算定基礎となる賃金総額を、前年度1年間における1ヶ月平均の雇用保険被保険者数および年間所定労働日数で割った額にそれぞれの会社の休業手当の支払い率をかけた金額になります。

2 教育訓練を実施した場合

教育訓練が必要な被保険者の方に教育訓練を実施

●加算額

中小企業 2,400円

大企業 1,800円

支給限度日数

1年100日+4/1～6/30(緊急対応期)までの休業日数

労使協定について

労使協定では下記の内容を決める必要があります。

1. 休業の実施予定時期・日数等

休業を実施する予定の時期（始期および終期）、および日数

2. 休業の時間数

原則として1日の所定労働時間

3. 休業の対象となる労働者の範囲および人数

休業を実施する部門等と対象となる労働者の人数

4. 休業の手当額または教育訓練中の賃金額の算定基準

①休業手当

労働基準法第26条に、使用者の責めに帰すべき事由によって労働者を休業させた場合は、平均賃金の100分の60以上の手当を支払わなくてはならない。

②平均賃金の計算方法

算定すべき事由の発生した日以前3ヶ月間に
支払った賃金総額

暦日数

休業協定書

株式会社〇〇〇と労働者代表△△△とは、休業の実施に関し下記のとおり協定する。

記

1. 休業の時期

休業は令和 2年 4月 1日から令和 2年 6月30日までの間において、これらの日を含め、〇日間実施する。

2. 休業の対象者

- (1) 全従業員を対象とする。
- (2) 休業日の休業人数は概ね〇人とする。
- (3) 休業は出来る限り輪番で行うものとする。

3. 休業時間

9時00分～18時00分

4. 休業手当の支払い基準

休業日に、次の基準により算定した額の手当を支払うものとする。

(1) 1日当たりの額の算定方法

イ、月ごとに支払う賃金 月額÷所定労働日数

ロ、日ごとに支払う賃金 その額

ハ、時間ごとに支払う賃金 時間額×所定労働時間数

(2) 短時間休業を行った場合の1時間当たりの額の算定方法

イ、月ごとに支払う賃金 月額÷所定労働日数÷所定労働時間数

ロ、日ごとに支払う賃金 日額÷所定労働時間数

ハ、時間ごとに支払う賃金 その額

(3) 対象となる賃金は、基本給、役職手当、扶養手当、通勤手当及び固定残業手当とし、基本給は %、基本給以外は %支給するものとする。

5. 雑則

この協定は令和 年 月 日に発効し、令和 年 月 日に失効する。

令和 年 月 日

印

印

具事例

●3月31日から休業を開始した場合 ●賃金締切日は毎月15日

期間	月分	日数	金額
12月16日から1月15日	1月分	31日	328,000円
1月16日から2月15日	2月分	31日	289,400円
2月16日から3月15日	3月分	28日	278,920円
合計		90日	896,320円

平均賃金の計算

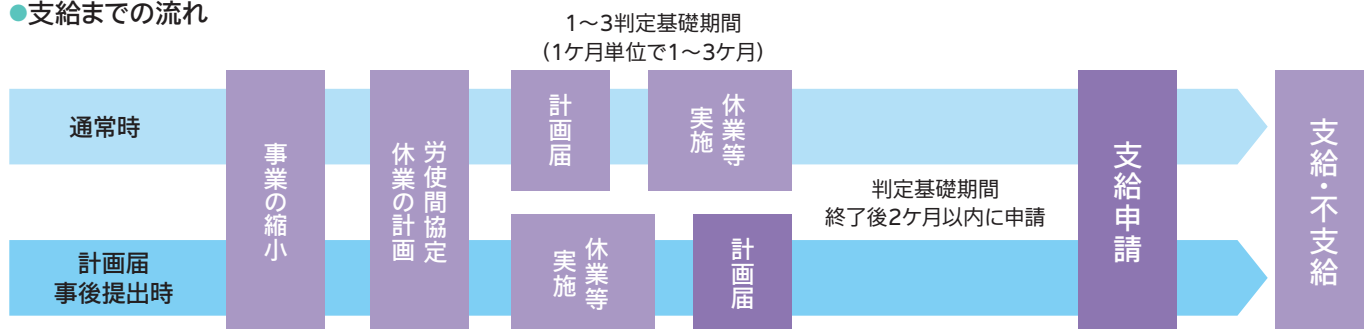
賃金総額 896,320円 ÷ 90日 = 9,959円11銭
平均賃金(銭未満を切り捨て) 9,959円11銭

※なお、上記は原則の計算であり、賃金が日額や出来高給で決められ労働日数が少ない場合、総額を労働日数で除した6割に当たる額が高い場合はその額を適用。(最低保証)

受給手続きの流れ

特例として、計画届の提出は休業の実施後(事後提出)でも可能です。

●支給までの流れ



最後に…

今回の情報は、2020年4月10日現在の情報です。新型コロナウイルス感染症については状況が刻々と変化しており、それに対応して助成金も変化しています。実施にあたっては、ハローワーク、労働局、社会保険労務士等の専門家に確認をしながら進めてください。助成金を活用し、この危機をみなさんと乗り切っていきましょう。



第29回

「世界は一つ」を 今に伝える五輪橋

東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催が、来年7月に延期された。世界人類は今、力を合わせて新型コロナウイルス感染症を乗り越えようとしている。戦争が終結し、ようやく開催にこぎつけた64年東京大会のスローガンは「世界は一つ」。東京・原宿の「五輪橋」は、親柱に戴いた地球儀で、この理念を表現している。

五輪橋
東京都渋谷区

Photo・Text：フリーライター 三上 美絵

大成建設広報部勤務を経てフリーライターとなる。「日経コンストラクション」（日経BP社）や土木学会誌などの建設系雑誌を中心に記事を執筆。広報研修講師、社内報コンペティション審査員。著書『土木の広報～『対話』でよみがえる誇りとやりがい～』（日経BP社刊、共著）



橋の両端に立つ、合わせて4本の親柱。それぞれが頭上に、うやうやしく地球儀を戴いている。橋名板には「五輪橋」あるいは「ごりんばし」。1964年に開催された前回の東京オリンピックのとき、さまざまなインフラ整備の一環として架けられた道路橋だ。

地球儀が表現しているのは「世界は一つ」というメッセージ。当時、全国から寄せられた36万通の中から選ばれた64年東京大会のスローガンだ。「スポーツを通じて文化や国籍などの差異を超え、理解し合うことで、より良い世界の実現に貢献する」というオリンピックの理念を受けたものだ。

64年東京大会へ向けた 東京大改造の一環

五輪橋の場所は、JR原宿駅のすぐそば。橋

の下にはJRの線路が見える。橋を渡ると、国立代々木競技場は目と鼻の先。丹下健三の設計による巻き貝のような屋根が特徴的だ。

64年大会の開催に向けて、東京では都市の大改造が行われた。まず、主な会場が都心の神宮・代々木地区と世田谷の駒沢などに分散していたことから、選手や観客、大会関係者が移動するための道路網が必要になった。青山通りや環状7号線も、このときに整備されたものだ。これらの中には、今でも「オリンピック道路」と呼ばれているものもある。

明治神宮外苑側にある神宮地区には、メインスタジアムである国立競技場をはじめ東京体育館、神宮球場、秩父宮ラグビー場、報道関係者のためのプレスマンハウスが整備された。一方、明治神宮内苑に隣接する代々木地区には、水泳などの会場となっ

た前述の国立代々木競技場や選手村がつくられた。

代々木地区は、戦前に練兵場があった場所だ。戦後はGHQに接収され、ワシントンハイツと呼ばれる米軍住宅になっていたが、64年大会の招致が決定したのを契機として日本へ返還された。

五輪橋は、この神宮地区と代々木地区を結ぶ道路が、山手線の線路をオーバーパスするために架けられた橋だ。道路は神宮外苑から原宿駅前を通り、五輪橋で山手線を越えた後、返還された敷地を貫いて富ヶ谷へ至る。この道路を挟んで北側に選手村、南側に代々木競技場とNHK放送センターなどがつくられた。

五輪橋から続く道路は選手村のメインストリートで、大会中には専用バスが巡回していた。路線ごとに各国の都市名の愛称が付けられ、この通りは「ロンドン通り」と呼ばれたという。大会後に選手村は代々木公園となり、ロンドン通りは都道413号赤坂杉並線として整備された。現在では代々木公園交番前で井ノ頭通りと合流し、吉祥寺方面へとつながっている。

70年代後半から90年代後半まで、ロンドン通りは「ホコ天」、つまり歩行者天国が実施され、「竹の子族」やアマチュアバンドの路上ステージと化していた。私だけでなく読者のみなさんの中にも、奇抜な衣装をまとい、ラジカセの音楽に合わせて踊りまくる若者の姿を覚えている方がいるだろう。



▲五輪橋の4本の親柱の頭部には、地球儀があしらわれている。背後には代々木競技場の屋根が見える。



▲ 93年のリニューアルの際、「より速く、より高く、より強く」というオリンピックのモットーをもとに、親柱には未来へ伸びる鋭角的な造形が用いられた。原宿駅のすぐ近くながら、外出自粛のため、人影は少ない。

「五輪橋」の名にふさわしく 90年代に再整備

実は、五輪橋は最初から今のような装飾を施されていたわけではない。東京都が「著名橋整備事業」によって、93年にリニューアルしたものだ。それまでは、何の変哲もない桁橋だった。架橋時はオリンピック前の建設ラッシュで、景観への十分な配慮をする余裕がなかったからだ。

この事業で五輪橋はその名にふさわしく、64年大会との関連性を再考した整備がなされた。地球儀を載せた親柱のほか、欄干には月桂冠のモチーフとともに、64年大会で日本が活躍した陸上、柔道、体操の競技のレリーフが掲げられている。

東京2020オリンピック・パラリンピック大会は、開催を目前にしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で来年に延期された。グローバル化の進展は、伝染病のような負の事象も地球規模に拡大させる。だからこそ今、世界は力を合わせて健康への脅威と闘わなければならない。

本来なら40年に開催されるはずだった前回の東京大会は、戦争の影響で中止された。それだけに一層、64年大会では人



▲ 高欄の壁には、陸上、柔道、体操のレリーフを掲げている。



▲ 親柱の側面にある照明の点検口の扉には、亀倉雄策デザインのエンブレムが配されている。



▲ 下にはJRの線路が見える。画面奥は、新しくなった原宿駅。

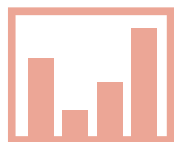
類の平和と協力を希求して、世界の結束が高まった——。リニューアル後の五輪橋のデザインは、そのことを今の私たちに伝えている。今度の東京大会が、世界が一つになってコロナ禍を乗り越えた証となることを切に願う。

アクセス

access

JR原宿駅から国立代々木競技場
へ向かって徒歩1分。

しんこう TODAY



厚生労働省 『建設労働者育成支援事業』が4月1日から新たにスタート

本年4月1日から「建設労働者育成支援事業」が新たにスタートしました。同事業は令和2年度から4年度までの時限措置で、3年間を通じて1,200名の担い手育成を目指します。(1年目500人 2年目400人 3年目300人)

初年度の事業運営を本財団が受託しました。中央拠点を設置し、地域の総合建設業団体、専門工事業団体等の協力を得て全国に地方拠点20カ所を設置するとともに、求職者の「募集・職業訓練・就職支援」をパッケージとして行い、建設業界の人手不足解消を支援するものです。対象者は、離転職者、新卒者、未就職卒業者等(但し、就職氷河期世代の方向けの「短期資格等習得コース(仮称)」の対象者は除く)になります。

本年度は、59の職業訓練を実施する予定にしており、対象職種は、型枠、鉄筋、とび、杭工事、重機オペレーター、クレーン、塗装、内装、造園など建設業への入職を促進するため、必要な基礎技能の習得や資格取得を無料でを行い、建設業への就職に結びつけます。

詳細につきましては、全国のハローワークに設置された広報機関誌「建設業ウェルカム(無料)」やホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

「建設業ウェルカム」ホームページ
<https://kensetsu-welcome.com>



建設業の許可等に係る書類の簡素化について

1. はじめに

平成29年3月の規制改革推進会議行政手続部会における、「行政手続部会取りまとめ～行政手続コストの削減に向けて～」を受け、各省庁は主要な手続について行政手続コスト(事業者の作業時間)を20%削減するための基本計画を策定し、建設業法に基づく手続についても簡素化を実施することとされた。

これを踏まえ、今般、建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)及び「建設業許可事務ガイドライン」(平成13年国総建第97号)について、許可等に係る書類の簡素化に関する改正を行い、令和2年4月1日以降は、本改正を踏まえ、許可等の手続が行われることとなった。

2. 主な改正内容について

(1) 建設業法施行規則の改正について

許可申請時等に提出を求めていた国家資格者等・監理技術者一覧表(様式第11号の2)については、提出を不要とした。

(2) 建設業許可事務ガイドラインの改正について

① 営業所に関する書類について

営業所の地図については、提出を求めないこととした。また、営業所を使用する権原を確認するために求めていた不動産登記簿謄本等の確認書類の提出を不要とした。なお、営業所の写真の提出を求める際は、その営業所の使用権原を確認するため、自己所有又は賃貸借の別の記載を求めることとした。

② 建設業法施行令第3条に規定する使用人に関する書類について

令第3条の使用人の常勤性を確認するため、健康保険被保険者証カードの写し等の提出を求めていたが、これらの確認書類の提出を不要とした。

③ 経營業務管理責任者等の住民票及び令第3条の使用人の委任状等について

経營業務管理責任者、営業所専任技術者及び令第3条の使用人の住民票並びに令第3条の使用人の委任状等の提出を不要とした。

3. おわりに

令和2年4月1日以降、本改正を踏まえて、許可等の手続が円滑に行われるよう、改正内容の周知を引き続き図っていく。

見直そう 仕事のやり方 週休2日でリフレッシュ

日建協加盟組合

青木あすなろ建設職員組合

浅沼組職員組合

安藤・間職員組合

奥村組職員組合

鴻池組労働組合

五洋建設労働組合

佐藤工業職員組合

佐藤秀労働組合

シミズユニオン

鈴与三和グループ労働組合

銭高組労働組合

大鉄工業労働組合

大日本土木労働組合

大豊建設労働組合

鉄建建設職員組合

東鉄工業労働組合

東洋建設職員労働組合

戸田建設職員組合

飛鳥建設労働組合

中山組職員労働組合

西松建設職員組合

日本国土開発コミュニケーション協議会

日本総合住生活労働組合

野村労働組合

ピーエス三菱労働組合

フジタ職員組合

松村組職員組合

馬淵建設職員組合

丸彦渡辺建設職員組合

三井住友建設社員組合

宮地建設工業労働組合

名工建設職員組合

横河ブリッジ労働組合

りんかい日産建設職員組合



後援 内閣府 厚生労働省 国土交通省 一般社団法人日本建設業連合会 一般社団法人全国建設業協会 一般社団法人日本建設業経営協会 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 建設業労働災害防止協会 一般社団法人建設業振興基金 公益社団法人日本建築士会連合会 公益社団法人日本建築家協会 一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会 JCCA 一般社団法人建設コンサルタンツ協会

4週8閉所ステップアップ運動

日建協は 土曜閉所を増やす運動に取り組んでいます

6月は時短推進強化月間です

ワーク・ライフ・バランス実現のために建設産労懇の仲間とともに土曜閉所に取り組んでいます

(日建協・全電工労連・基幹労連建設部会・道建労協・通建連合・長谷工グループ労働組合)



今回のポスターのキャッチフレーズは、竹内 和さん(佐藤工業職員組合)の作品です。



カエル! ジャパン
Change! JPN



日建協

2020.06



「mon ciel blue」より

写真家 山崎エリナ 今後の刊行予定作品

世界で活躍する写真家が写す、建設業という世界。



Civil Engineers 土木の肖像

6月中旬発売 B5判横型 120ページ

海から冷たい風が吹き込む中で、線の脇工事、雪山の中で起きた土砂崩れの補修、大きな川べりの護岸工事など、冬の新潟から始まり、春、夏、秋、そして再び冬と、四季折々の自然の中で工事に励む人々の一年を収めた写真集。山崎エリナならではの感性で「町の守り手」たちを写し、その時々、撮影者の思いを短文で記した、いくつかのストーリーを感じられる一冊です。



トンネル誕生

6月下旬発売 A4変型判 96ページ

山の木々に印を入れ、伐採して周辺を整え、山の神様へ安全を祈る。そうして始まるトンネル工事の現場、そこで働く技術者たちに密着した画期的作品。1mずつ固い岩盤を爆破して掘り進め、細心の注意を払いながら掘削していく技術者たちの表情、トンネルの先端から光が差した瞬間の喜び、防水シートが輝く幻想的な世界等々、一本のトンネルが生まれる過程が読者の心を揺さぶります。

出版：グッドブックス（共に2,200円＋税）

← 「山崎エリナ×建設業」特集は本誌中面に掲載！